



## 国際系サークル紹介 SACLA

### SACLA

#### 経済学部 2年 大釜 和寿(SACLA 会計)

私たちは、主に北海道大学に所属している留学生と札幌圏の大学生との交流の促進を目的としたイベントを月に1、2度企画、開催しているサークルです。SACLAとは”Sharing All Culture and Language Association”を意味しています。直訳すれば”文化と言語を共有する集団”といった風になりますが、世界中から様々な文化的や言語的な背景を持った留学生が北大に集まってくるのだから、多様な価値観に触れてみよう!といったコンセプトを掲げています。それに近い考えを持った日本人学生と、日本人の友達を作りたいと思っている留学生への接点を生み出すことが私たち SACLA の最大の目標です。きっかけを提供し、イベント後に各参加者が個人的につながりを持つことで私たちの目標は達成されます。日本人のメンバーは一般的な北大のサークルのように入会し、半期ごとに固定されていますが、外国人留学生はイベントごとに Facebook や国際本部内への広報によって集めています。日本人メンバーは100人前後ですが、一度のイベントに参加するのはそのうち30人ほどです。

具体的な活動内容ですが、まず新学期の初めに入会したメンバーをスポーツ・レク・料理の3つのグループに分けます。それぞれのグループが月に1度を目安にイベント企画し、開催します。毎年、毎学期さまざまなイベントが開催され、たとえば2014年では、

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
新年会	節分	長期休暇のため活動せず	新留学生ウエルカムパーティー	花見パーティー	バスケット大会	ジンギスカンパーティー	長期休暇のため活動せず	新留学生ウエルカムパーティー	ハロウィンパーティー	サッカー大会	クリスマスパーティー

大まかにはこのようにイベントを開催してきました。この他にも、定山溪温泉旅行や、バレンタインチョコ作り、クレープパーティーなどがありました。北大祭では留学生が出店するテントにボランティアを派遣しています。どのイベントも毎回、日本人、留学生共に多数の参加者があり、楽しく開催することができました。



また、隔週くらいのペースで LEH(Language Exchange Hour)を開催しています。平日の授業後から約 1 時間、日本人と留学生を含めたグループで、参加者が決まったテーマについて、お菓子を囲みながら気軽におしゃべりをしています。名前ほど格式ばった雰囲気はありません。自由に出入りし、気ままにチャットを楽しみます。

以前より、様々な団体から声をかけていただくことも多く、国際的なニュースが発生するたびに NHK から取材を受けたり、今年度で 2 回目になりますが北方領土期成同盟の四島交流事業にも参加したりしています。四島交流事業とは、北方四島の返還を長期的に見据え、北海道と北方四島に住む私たちのような若い世代の交流事業のことです。具体的には、北方四島から来る小中学生を札幌に受け入れ、一緒に観光しながら交流を図ったり、SACLA メンバーの北方四島への派遣、派遣後の報告会といったり、実際の北方四島に触れることができるような活動をしています。

SACLA の活動で異文化に触れることで、自分の価値観を広げることができます。もちろん、日本語が流暢な留学生もいますが、英語や自分の第二外国語を母国語とする留学生とも出会うことができるので、語学力の向上を目的に活動しているメンバーも所属しています。日本にいても十分に異文化体験や国際理解をすることができる環境が整っています。

ですが、国際交流で一番大切なのは自分から動いていくことです。SACLA に入れば環境ゆえに少し自分で動かなくてもよくなりますが、やはり「自ら考え、行動する」という姿勢が重要になります。SACLA に入り、主体的にコミュニケーションを取っていくことが、国際理解または留学準備の一助となるかもしれません。



- E メール(hokudai\_sacla@inter7.jp)
- Facebook ページ(<https://www.facebook.com/hokkaido.univ.sacla>)

北海道発

国際系サークル SACLA

世界へ！